

新居浜高専における課外活動・顧問の在り方

1. 課外活動の目的

本校における課外活動は、「知恵・行動力・信頼」の教育理念の下、学校教育の一環として行われるものであり、心身ともに豊かな人格の形成や社会性の向上を促進することを目的としています。

各種の課外活動を自主的・主体的に遂行することを通じて、学生はリーダーシップや協調性、コミュニケーション能力、マネジメント能力などの実践的なスキルを養うとともに、多様な価値観や文化に触れることで、より広い視野を持つ人間へと成長します。また、課外活動は学生同士の交流やネットワーク拡張の場でもあり、社会規範意識が醸成され、将来のキャリア形成や社会参画において重要な役割を果たします。

なお、本校の課外活動は、全教員の顧問役割分担による組織体制のもとで遂行されるとともに、顧問教員間で継承できる持続可能な活動としての側面も持つことから、長期的な視点での継続性を確保する必要があります。さらに、時代の変化に応じた課外活動の在り方においては、これからを担う教員の役割が重要である、という認識のもと、柔軟かつ創造的な運営が求められます。

総じて、課外活動は学術的な学びとともに、バランスの取れた人間形成を支援するための重要な要素であり、これらは「未来を切り拓く知恵と行動力を持った信頼される技術者」として将来にわたって活躍するその礎になると考えます。

2. 顧問の役割

顧問は課外活動の責任者として、学生が取り組む活動を支援し、安全な環境で円滑に進められるように努める重要な役割を担っています。具体的には、下記の役割を担当することになります。

- (1) 課外活動の目的を達成するための指導・助言を行う。
- (2) 学生と相談しながら活動方針を定め、学生の自主的・主体的な活動を支援する。
- (3) 合理的でかつ効率的・効果的な活動となるよう指導・助言する。
- (4) 活動中の安全管理を行う。
- (5) 活動時間を厳守し、適切な休養日を確保する。
- (6) 学生と相談しながら活動日や校外活動その他課外活動の運営・計画に関する事項を決定する。

課外活動においては、切磋琢磨の末に得られた成果や成績を共に喜び、ときには悔しさも分かち合いながら、互いの努力を称え合うとともに、その経験を学際分野におけるさらなる成長と挑戦への糧とするよう指導・助言してください。よって、大会等での好成績の獲得のみにとらわれ、勝利至上主義に偏った指導とならないよう十分留意してください。また、顧問は、本校教員としての主たる業務である教育・研究を遂行する社会的責任を負っています。そのため、課外活動への支援は、教育・研究に支障を及ぼさない範囲で適切に行う必要があります。